

被災を乗り越え涙の巣立ち

飯岡中学校卒業式

未曾有の災害に見舞われた旭市、津波で甚大な被害を受けた飯岡地域の中学校で3月18日、予定より3日遅れの卒業式が行われました。自分たちが学んだ学校で卒業式をしてもらいたいと、津波で荒れた運動場や床上浸水した体育館を、先生や生徒、卒業生らが必死に復旧作業に当たり、どうにか行うことができました。「被災して感じたことは、人と人は互いに支え合って生きているということ、協力し合うことを忘れずに」という校長先生の言葉や「一人ひとりが地域の夢です」という教育委員の言葉を胸に、生徒116人が学校を巣立ちました。

がんばろう旭！ 市民一丸となって 一日も早い復興を

3月11日午後2時46分、東北・関東地方で非常に強い地震がありました。震源の三陸沖では、国内観測史上最大となるマグニチュード9.0を記録、本市でも震度5強の非常に激しい揺れを観測しました。この地震により本市には数回にわたり大津波が来襲し、海岸沿いの地域を中心に甚大な被害を受けました。津波で押し流された家屋やがれきなどで埋め尽くされた集落は、ほとんど壊滅状態となり、死者13人、行方不明者2人、現在も住む家をなくした人など400

人ほどが、今後の生活に不安を抱えながら、避難所生活を余儀なくされています。市では、地震発生と同時に災害対策本部を設置し、応急対策に取り組んでいます。3月の市議会臨時会では、災害関連事業費30億9、200万円を盛り込んだ補正予算が成立しました。被災した皆さんが、一日も早く元氣を取り戻し、安心安全な生活を再建できるよう、そして自然豊かな住みよい旭市を取り戻せるよう、市民一丸となってこの災害を乗り越えましょう。



▲一夜明けた海沿いの街、倒壊した家屋が津波の威力を物語る（飯岡／12日）

旭市の被害状況

（3月23日現在）

【人的被害】

死者13人、行方不明者2人

【住宅被害】

全壊427棟、半壊335棟、一部損壊1、503棟

【避難所】

4か所（飯岡小学校、飯岡福祉センター、海上公民館、総合体育館）

【災害ボランティア登録者数】

延べ4、081人

【ライフライン】

電気・ガス復旧、水道（一部断水）

被災した皆さんへの支援

住まいの確保・再建のための支援

○被災者支援室の設置

被災した皆さんが早期に生活再建ができるよう、支援などに関する相談窓口を開設しています。くわしくは、被災者支援室（市役所本庁舎2階・☎62-5367）へ。

※応急仮設住宅への入居の申し込みなどは都市整備課（☎62-5895）へ。

○生活再建のための支援金の支給

災害により住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給します。対象／住宅が全壊または大規模半壊した世帯

支給額／住宅の被害程度と再建方法に応じた額を支給します。くわしくは、被災者支援室（☎62-5367）へ。

○住宅の応急修理
災害により住宅が半壊した世帯に対して、被災した住宅の居室、台所、トイレなど日常生活に必要な最低限度の部分を応急的に修理します（所得制限あり）。

くわしくは、社会福祉課（☎62-5317）へ。

○生活再建のための融資の相談（災害援護資金）
災害により負傷または住居の損害を受けた人に、生活再建に必要な資金の貸し付けを行います（所得制限あり）。くわしくは、社会福祉課（☎62-5317）へ。

※独立行政法人住宅金融支援機構が実施する、各種住宅融資制度などもあります。被災者専用ダイヤル（☎0120-0861353）へ。

り災証明書の発行

り災証明書は、市が現地調査を行い、確認した事実に基づいて被害の状況などを証明するものです。

【申請窓口】

被災者生活再建支援制度を受ける場合Ⅱ被災者支援室（☎62-5367）

各種保険の請求、融資を受ける場合Ⅱ税務課（☎62-5323）

※証明書の発行には、現地調査を行うため、時間を要する場合があります。



▲旧国道を埋め尽くす、がれきの山（飯岡／12日）



▲陥没した道路で動けなくなったトラック（椎名内／11日）



▲陸に打ち上げられた漁船（飯岡漁港／12日）



▲避難所計画停電、暗闇の中での夕食（飯岡福祉センター／14日）

農水産・中小企業・ 自営業などへの支援

○農林漁業者への支援

災害により被害を受けた農林漁業者に対して、再建に必要な各種資金の貸し付けを行います。くわしくは、農水産課（☎68-1175）へ。

○中小企業・自営業者への支援

災害により被害を受けた中小企業を対象に、既往債務の負担軽減や災害復旧資金の貸し付けなど、各種支援策があります。くわしくは、商工観光課（☎62-5874）へ。

生活関連情報

○災害による廃棄物などの運搬
災害廃棄物などは、市の委託する業者が、一時集積場所へ運搬しています。くわしくは、建

設課（☎57-1191）へ。
○感染症予防のための消毒
床上浸水した住家を中心に、地区ごとに順次消毒を実施しています。くわしくは、健康管理課（☎63-8766）へ。

○水道料金の減免

災害により全壊した被災者は、3月・4月検針分の水道料金を全額免除します。そのほか全世帯の使用量を一律1m分減らして算定します。くわしくは、水道課（☎63-9180）、お客様センター（☎63-8881）へ。

○震災に便乗した悪質商法や詐欺などに注意してください
耐震診断・耐震工事や停電への不安に乗じたソーラーシステムなどの訪問販売、補助金があるなどの不確かな情報で、建て替えやリフォームを勧めるなど、さまざまなものがあります。また義援金詐欺などにも注意が必要です。相談は、消費生活センター（☎62-8019）へ。

携帯電話で災害情報を！

携帯電話

から災害情報、被災者支援情報などを見ることができ



▲QRコード

旭市災害義援金の 受け付け

市では、被災した皆さんへの支援を目的に、義援金を受け付けています。地方公共団体への寄付は税の控除があります。

〔銀行振り込みの場合〕

●ゆうちょ銀行

口座記号番号…0019014577
口座加入者名…旭市災害義援金

金

※振込手数料無料

●千葉銀行旭支店

預金種目…普通預金

口座番号…3483907

※次の金融機関の窓口での振込手数料は無料、窓口以外での振込手数料は、振込人の負担となります。

・千葉銀行、銚子信用金庫、京葉銀行、千葉興業銀行、銚子商工信用組合、ちばみどり農業協同組合
くわしくは、会計課（☎62-5335）へ。

予 算 特 集

平成23年度一般会計予算は 266億5,000万円

平成23年度の当初予算が、市議会第1回定例会で決まりました。

予算の総額は、852億7,833万7千円で前年度と比べ106億7,687万8千円（11・1％）の減となっています。内訳は一般会計が268億5,000万円、特別会計は5会計を合わせて147億100万円、企業会計は3会計を合わせて437億2,733万7千円です。

当初予算は、市民福祉の向上と市の均衡ある発展に向けて、合併の効果や財源などを最大限に生かすとともに、合併による国の財政支援の終期も見据えながら、財政状況や市民ニーズを的確に判断した、メリハリのある財政運営を行います。バランスの取れた諸施策を展開し、旭市総合計画や定住自立圏構想、旭市行政改革アクションプランに掲げる施策を着実に実施していくことを基本とした予算編成としています。

平成23年度会計別予算額

（単位：千円）

会計名			年度	平成23年度	平成22年度	比較増減	伸び率
一 般 会 計				26,850,000	26,910,000	△60,000	△0.2%
特別会計	国民健康保険事業	事業勘定	9,250,000	8,440,000	810,000	9.6%	
		施設勘定	79,000	72,700	6,300	8.7%	
	老人保健			28,000	△28,000		
	後期高齢者医療		425,000	446,000	△21,000	△4.7%	
	介護保険事業		3,922,000	3,720,000	202,000	5.4%	
	下水道事業		973,000	1,127,000	△154,000	△13.7%	
	農業集落排水事業		52,000	51,400	600	1.2%	
	小 計		14,701,000	13,885,100	815,900	5.9%	
企業会計	水道事業	(収)	1,475,314	1,451,822	23,492	1.6%	
		(資)	593,652	697,046	△103,394	△14.8%	
		計	2,068,966	2,148,868	△79,902	△3.7%	
	病院事業	(収)	34,964,737	32,193,045	2,771,692	8.6%	
		(資)	6,433,562	20,547,534	△14,113,972	△68.7%	
		計	41,398,299	52,740,579	△11,342,280	△21.5%	
	国民宿舎事業	(収)	242,210	243,368	△1,158	△0.5%	
		(資)	17,862	27,300	△9,438	△34.6%	
		計	260,072	270,668	△10,596	△3.9%	
	小 計		43,727,337	55,160,115	△11,432,778	△20.7%	
合 計		85,278,337	95,955,215	△10,676,878	△11.1%		

※ 企業会計欄における（収）は収益的支出、（資）は資本的支出です。

平成23年度の 主要事業

1 安全で魅力のある
まちづくり

旭中央病院アクセス道をはじめとした主要アクセス道路および地域間連絡道路の整備、消防・防災対策としての非常通信設備整備事業や消防庫の整備、公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業

2 快適でうるおいのある
まちづくり

環境美化推進事業などの環境保全対策の充実、生活環境を改善するための排水路整備、憩いや交流の場としての快適な公園管理、良好な住宅環境の提供

3 健やかでやさらしい
まちづくり

子育て支援のための赤ちゃん全戸訪問事業や乳幼児紙おむつ給付事業、子ども医療費助成事業、肺炎球菌など3種類のワクチン接種費用の助成、自立支援のための障害者福祉事業の充実、介護予防など高齢者福祉事業の推進

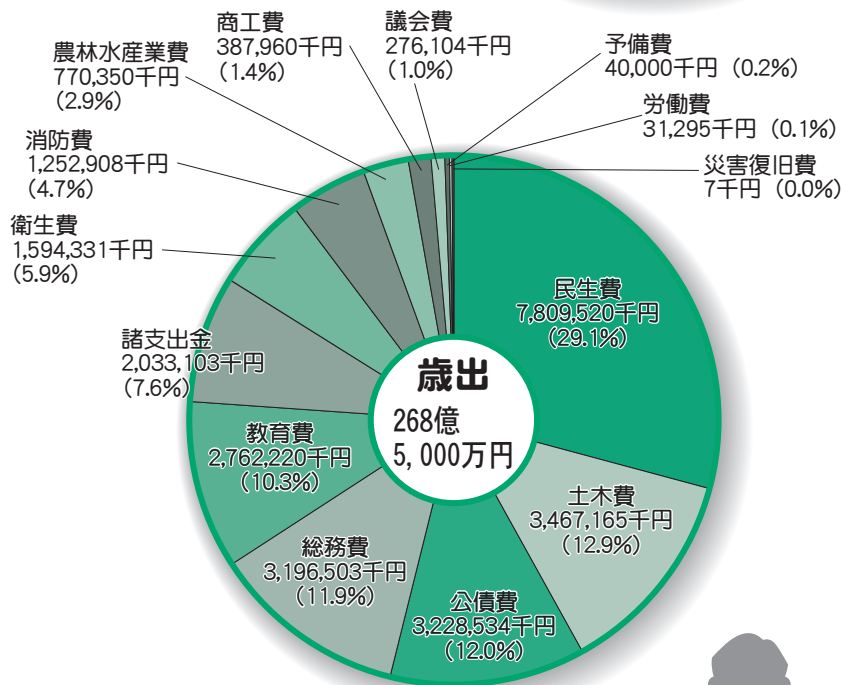
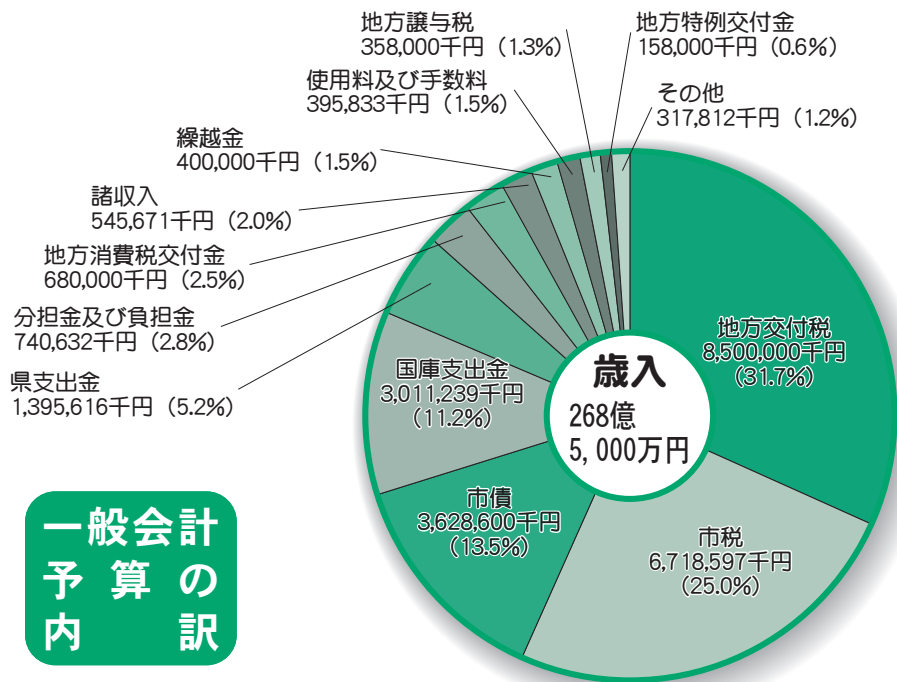
4 心豊かな人と文化を
まねづくり

安全で快適な教育環境を整

用語の解説

- 一般会計**／市の基本的な行政を行うための会計。行政サービスのほとんどが、この一般会計で賄われます。
- 特別会計**／国民健康保険のように、特定の収入を特定の支出に充てて事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する会計。
- 企業会計**／地方公共団体が経営する独立採算を原則とする事業を経理する会計。
- 地方交付税**／財源の少ない地方公共団体でも一定の水準の行政運営ができるよう、国から交付されます。
- 地方譲与税**／いったん国税として徴収され、その後市町村に譲与される税。地方揮発油譲与税や自動車重量譲与税など。
- 国・県支出金**／市が行う特定の事業に対して国や県から交付されます。
- 分担金及び負担金**／市が行う特定の事業経費に充てるため、特別に関係のある人から徴収するもの。
- 市債**／学校や道路などを整備するための財源として、市が借り入れるもの。

一般会計 予算の 内訳



市民1人当たりの予算額

384,000円

※1,000円未満切り捨て

人口69,918人(H23.3.1現在)

5 活力と躍動感に満ちたまちづくり

地産地消と地域産業の活性化を図る道の駅等施設整備の推進、安定した農業経営に向けた水田農業構造改革推進事業など振興事業、農水産物の有利販売や販路拡大のための旭ブランドの創出、水産資源の高付加価値化と漁業経営の安定化を図るための水産まつり支援、中小企業の経営を支える制度融資と利子補給、消費者相談体制の強化を図る旭市消費生活センターの開設

6 共につくる夢のあるまちづくり

将来都市像の実現に向けた後期基本計画の策定、定住自立圏構想の推進、行政への市民参画と地域活動の振興を図る市民まちづくり活動支援事業やコミュニティ育成事業、医療福祉・食・交流の郷づくり事業

備する中学校改築事業や学校給食センター統合改築事業、特色ある教育活動を展開する学校いきいきプラン事業、きめ細かな学習指導を援助するための特別支援教育補助員の配置、市民の健康づくりと一体感の醸成を図る市民体育祭の開催

1

安全で魅力のある まちづくり

都市計画

総合計画に定める「秩序ある土地利用の確立と均衡あるまちづくり」を計画的に進めるため、市内全域を視野に都市計画区域の見直し作業を進めます。今後は、住民説明会や公聴会を開催するなど、地域住民との合意形成を図るとともに、農林調整など、国・県との協議も行いながら進めます。

市道の整備

市民生活に直接関連する市道の整備は、地域バランスを考慮しながら、計画的に進めます。旭中央病院アクセス道整備事業

業として進めている、県道銚子旭線から国道126号までの区間の早期完成を目指します。また飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業および南堀之内バイパス整備事業は、引き続き用地取得に努めます。

街路事業

谷丁場遊正線の整備は、JRを横断するための橋台設置工事を行っており、本年度は橋桁の設置および橋の前後への盛土工事を行います。旭駅前広場および旭駅前線は、県と連携しながら平成24年度末の完成に向けて、随時、整備を進めます。

①安全で魅力のあるまちづくり

(主要事業)

(主要事業)	(千円)
非常通信設備整備事業	103,419
緊急雇用創出災害時要援護者台帳作成事業	17,355
コミュニティバス等運行事業	55,967
消防施設整備事業	24,301
消防広域化・共同化基盤整備事業	90,521
消防庫整備事業	35,046
道路維持補修事業	118,000
急傾斜地崩壊対策事業	35,000
道路新設改良事業	170,913
旭中央病院アクセス道整備事業	284,820
飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業	487,208
南堀之内バイパス整備事業	107,208
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	16,000
街路整備事業(谷丁場遊正線)	565,656
旭駅前広場等整備事業	23,730

コミュニティバス

コミュニティバスは、市内全ての地域で本格運行します。今後も、市全体の公共交通の連携を考える旭市地域公共交通会議で、各ルートの利用状況などを精査し、より多くの人に利用してもらえよう努めます。

消防行政

県域一体で取り組む消防救急無線の整備や共同指令センターの整備を、平成25年度の運用開始に向け、計画的に進めます。

2

快適でうるおいのある まちづくり

生活環境

地域の環境美化を推進するため「きれいな旭をつくる会」を中心に市民やボランティア団体と協力しながら、ゴミゼロ運動などの各種事業を推進し、地域ぐるみで環境の保全に取り組めます。

広域ごみ処理事業

東総地区広域市町村圏事務組合では、構成3市共同によるごみ処理広域化推進事業として、銚子市内にごみ焼却施設と最終処分場の整備を計画しています。銚子市野尻町地区を広域ごみ焼却施設の有力な建設候補地として、今後も引き続き構成3市で

また住宅用火災警報器は、戸別訪問などを実施し、設置の促進を図ります。

防災

災害など非常時における正確な情報収集や関係機関との連絡体制確保のため、一般電話が利用できない場合などを想定した非常通信設備を整備します。

災害時に、高齢者や外国人など援護を必要とする人たちが迅速に避難できるように、要援護者の台帳を整備します。

連携を図りながら、地元住民の理解を得るため、事業を推進します。最終処分場の用地選定については、ごみ焼却施設の建設用地決定後に検討していきます。新施設の稼働までには一定の期間を要しますので、現施設の延命化と適正な運営を図り、ごみ処理行政に支障のないよう努めます。東総衛生組合が運営している旭クリーンパークの汚泥再生処理センター建設工事は、本年9月完成に向け、順調に進捗しています。

水道事業

将来にわたり安全で良質な水を安定的に供給するため、既存

施設の維持管理に努めながら、引き続き配水区域変更に伴う配水管の埋設工事を行います。配水管布設費用の負担要綱に基づく配水管の工事は、今後も一層の推進を図り、水道普及の向上に努めます。

下水道事業

公共下水道は、167・6haの区域で使用が可能となり、これにより事業認可区域202haのうち、約83%が整備されました。本年度は、旭中央病院北側進入路および県立旭農業高等学校周辺16・9haの面整備工事を実施します。

排水路の整備

川向西野地区の排水路整備事業



▲建設が進む旭中央病院アクセス道

③健やかでやすらぎのあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
がん検診事業	84,876
感染症予防対策事業	133,962
妊婦・乳幼児健康診査事業	63,349
赤ちゃん全戸訪問事業	3,266
障害者自立支援対策事業	43,393
地域生活支援事業	78,859
自立支援給付事業	763,421
乳幼児紙おむつ給付事業	41,767
子ども医療費助成事業	118,169
つどいの広場事業	5,367
子ども手当給付事業	1,424,266
保育所運営費	725,053
地域子育て支援センター運営事業	21,847
保育所地域ふれあい事業	3,819
放課後児童健全育成事業	85,031

保健事業
感染症予防は、予防接種を定期的に実施し、感染症の発生やまん延の防止を図っています。本年度も引き続き、任意予防接

種である子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチン予防接種費用の助成を実施し、子どもたちの疾病予防と保護者の経済的負担

3 健やかでやすらぎのあるまちづくり

公園事業
文化の杜公園は、今後も早期完成を目指し事業を進めます。袋公園は、全ての整備が完了し、今後は市民の皆さんに親しまれる安全で快適な公園づくりを念頭に、適切な維持管理に努めます。

②快適でうるおいのあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
合併処理浄化槽設置促進事業	22,792
環境美化推進事業	4,460
住宅用太陽光発電システム設置助成事業	3,000
塵芥処理施設運営費	509,247
排水路整備事業(西野地区)	104,500
蛇園南地区流末排水整備事業	463,000

子育て支援
乳幼児紙おむつ給付事業は、本年度も引き続き実施します。入所児童数の減少などにより、施設の廃止を検討してきた塙保

社会福祉
地域福祉計画および障害者計画・障害福祉計画は、本年度で計画期間が終了することから、次期計画の策定に取り組みます。策定に当たっては、地域住民が安心した生活を送れるよう、これまでの計画の進捗状況や問題点などを検証するとともに、関係法令などの改正も考慮しながら、地域の実情に合った福祉計画となるよう努めます。



▲旭中央病院新本館

病院事業
旭中央病院の新本館が完成しました。現在、機器の移転や設置作業、引越し作業などに万全を期しながら、5月の開院に向け、準備を進めています。

学校教育
子どもたちの抱える問題を解決していくため、小学校スクールカウンセラー配置事業を推進し、教育相談の一層の充実を図ります。
学校いきいきプラン事業は、本年度も引き続き実施します。小・中学校教諭補助員配置事業は、11人の教諭補助員と6人の特別支援教育補助員を配置し、国語や算数、数学などの基礎学力の徹底と、特別支援を必要とする子どもたちへのきめ細かな指導を行うとともに、ALITによる英語教育と併せて児童・生徒の学力の向上を図ります。
第2、第3学校給食センターを統合する学校給食センター統合改築事業は、将来にわたり児

4 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

高齢者福祉
超高齢社会の進展に伴い介護育所は、保護者や地区での説明会で同意が得られ、昨年度まで廃止となりました。今後も旭市公立保育所再編構想を基に、改築が必要とされている保育所の統廃合をはじめ、公立保育所の適正な配置について検討を進めます。

認定者が増加している中、平成21年度からの第4期介護保険事業計画は、計画どおり順調に推移しています。平成24年度から始まる第5期介護保険事業計画は、これまでの介護サービスの利用実績やアンケート調査から高齢者の意向を把握するとともに、策定委員会の意見を踏まえ策定します。



▲改築中の第一中学校屋内運動場

童・生徒にバランスの取れた安全で安心なおいしい給食を提供するため学校給食衛生管理基準に適合した学校給食センターとして、平成24年9月からの利用開始に向け、本年度から本体内工事を開始します。

4 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

義務教育施設の整備

第一中学校屋内運動場改築事業は本年6月、矢指小学校改築事業は本年8月の完成に向けて事業を進めています。飯岡中学校改築事業は、平成24年度の着工を目指し、本年度は実施設計を行います。

社会教育

文化振興事業は、質の高い文化に触れられるよう、コンサートや寄席など、プロによる公演を開催するとともに、市民の音楽愛好者の相互交流と演奏発表の場となる「市民音楽祭」や、市内の各地域に伝わる郷土芸能の発表を行う「あさひのまつり」など、幅広いジャンルの文化事業を実施します。

大原幽学遺跡は、本市が誇る文化遺産として、広く市内外に周知・伝承していくため、旧宅改修工事の完成に合わせて没後150年の記念行事を行います。

体育振興は、市民の一体感の醸成を目的として、昨年はじめて開催した「旭市民体育祭」を、事業内容などをさらに検討し、引き続き開催します。また「世界ジュニア卓球選手権大会女子日本代表選手選考会」などが旭市総合体育館をメイン会場に開

④心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

(主要事業)	(千円)
飯岡中学校改築事業	77,761
学校いきいきプラン事業	10,600
小学校教諭補助員配置事業	8,560
緊急雇用創出小学校特別支援教育補助員配置事業	4,951
小学校スクールカウンセラー配置事業	1,312
中学校教諭補助員配置事業	3,260
緊急雇用創出中学校特別支援教育補助員配置事業	1,630
課外活動支援事業	1,384
学校給食センター統合改築事業	520,147
文化振興事業	17,957
海上キャンプ場管理費	11,943
大原幽学記念館活動費	7,126
スポーツ振興事業	21,321
社会体育施設改修事業	94,218

催されます。

体育施設は、誰もが安全で安心してスポーツを楽しむことができるよう、今後も施設整備を計画的に進めます。市民の軽ス

ポーツ活動の場として利用されてきた海上体育館は、施設の老朽化が進み、安全な利用体制の確保が難しくなったため、本年度中に廃止します。

5 活力と躍動感に満ちたまちづくり

農業の振興

水田農業は、米価の低迷が続く厳しい状況の中、本年度から本格実施される稲作の農業者戸別所得補償制度の加入要件である、米の生産目標に従った米作りについて各種の支援を行い、水田農業経営の安定と発展を目指します。

園芸は、今後もさらなる生産力向上と経営の省力化を図るため、国・県の各種支援事業を積極的に活用し、生産農家を支援します。

畜産は、国内で発生が続いている高病原性鳥インフルエンザの予防対策として、飼育衛生管理基準の徹底に努めるとともに、

関係機関との連携を密にしながら取り組みます。

基盤整備事業は、飯岡西部地区ほか6地区で順調に事業が進んでいます。国からは、食料自給率の向上に資する新たな施策として、基盤整備事業の実施要件などに飼料用米などの戦略作物の作付け拡大や、裏作を進める耕地利用率の向上など、新たな制度への移行が求められています。事業実施地区の着実な予算確保と事業計画を円滑に進めるため、農業者の理解を得ながら飼料用米の作付けやブロッコリーなどの裏作物の導入・定着を目指し、地元工区などと連携し推進します。

耕作放棄地対策事業は、国の補助事業などを活用し、約2haの農地の再生に取り組んでいます。今後も積極的に事業の周知を図りながら関係機関と協力し、



▲千潟八万石の稲刈り

耕作放棄地解消に向けた対策を進めます。

担い手対策は、国の行政刷新会議などの結果を受け、担い手関連事業の組み替えや縮小の方向性が打ち出されていますが、認定農業者などの担い手を育成・確保することにより、地域の実情に沿った望ましい農業構造の確立が図れると考えられることから、担い手による自発的な取り組みを支援する研修会や商談会などへの各種支援策や補助事業などを引き続き実施します。

「道の駅」は、設置推進委員会および分科会によるさまざまな意見・提案を基に、各種の方策について議論し、設置に向けた特色ある計画づくりを念頭に事業を進めます。

水産業の振興

漁業を取り巻く環境は、水産資源の減少や輸入水産物の増加、



▲大勢の人でにぎわう水産朝市

景気の後退に伴う需要の減少など、依然として厳しい状況です。漁業関係者の経営の安定と向上に有効な「つくり育てる漁業」を推進するため魚礁設置工事を実施するほか、漁港内の航路確保のための海底土砂を掘削する工事や、堤防・護岸などの整備を進めます。

漁業者と協力しながら、地元で獲れた魚介類のPRなどに積極的に取り組み、消費の拡大に繋がります。

消費者行政

4月から旭市消費生活センターを開設しました。近年、ますます複雑、巧妙化している消費者被害の相談や苦情処理のあつせんをするほか、被害の未然防止を図るため、消費生活相談員の

⑤活力と躍動感に満ちたまちづくり

(主要事業)	(千円)
道の駅等施設整備事業	1,273
消費者保護対策事業	7,578
商業活性化推進事業	18,080
観光イベント事業	10,729
農地制度実施円滑化事業	557
水田農業構造改革推進事業	43,729
「園芸王国ちば」強化支援事業	56,824
経営体育成基盤整備事業	33,075
広域農業基盤整備事業	49,618
仁玉川改修事業	14,483
地域水産物供給基盤整備事業	38,101
水産基盤整備事業	8,800

商業の振興

商業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。配置日数を週4日から週5日に拡大し、相談への即応性をより強化しました。

中小企業金融対策事業は、利便性の向上に努め、今後も引き続き経営支援の一環として利用促進を図るとともに、国のセーフティネット保証の認定事務を迅速に行い、中小企業者の経営安定に向け支援します。

工業の振興

あさひ新産業パークへの企業誘致は、現下の厳しい経済状況を背景に、工業団地に対する問い合わせも減少しており、今後一段と企業誘致活動が厳しくなることが予想されますが、引き続き地域経済の活性化と雇用の場の創出を図るため、県をはじめ関係機関と連携しながら、優良企業の誘致に努めます。

観光の振興

県との協力により、市内の各種観光イベントなどをガイドブックで紹介するほか、今後も観光協会や各イベントの実行委員会への支援、地元産品のPRや県内外への観光情報の発信に取り組み、観光客の誘致に努めます。

6

共につくる夢のあるまちづくり

行政改革

行政改革は、第2次アクションプランに基づき、積極的に取り組んでいるところです。中でも重点項目の一つとして位置付けた、公共施設の見直しについては、施設ごとの活用方針(案)がまとまり、今後は、議会からの意見などを整理し、行政改革推進本部で決定します。

組織の見直しは、政策機能の充実や住民サービスの向上のため、また行政に対する住民ニーズの多様化や国などによる制度改正などに柔軟に対応するため、組織の見直しを行います。今後、引き続き検討を行うとともに、

⑥共につくる夢のあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
広報活動費	23,052
総合計画策定事業	10,386
医療福祉・食・交流の郷づくり事業	9,014
コミュニティ育成事業	20,430
収税事務費	27,636
緊急雇用創出固定資産公図データ整備事業	39,532
沖縄交流事業	1,868

電子自治体の推進

市内全域のブロードバンド化に向けた要望活動などを実施してきた結果、現在市内全域で、光ファイバーによるインターネットやIP電話サービスの利用、地上デジタル放送の視聴などが可能となりました。市民生活の利便性の向上はもとより、商業や農林水産業の振興など、本市の発展に役立つものと期待されます。



▲幽学の里で米作り体験

4月10日(日)は

千葉県議会議員選挙の投票日です

～ 生かそうよ あなたの権利と 大事な意見 ～

皆さんの政治に対する考えを
県政に反映させる大切な選挙で
す。棄権せず、自分の判断で投
票しましょう。

選挙の日程

〈投票〉

日時／4月10日(日) 午前7時～
午後8時
場所／市内各投票所（下表投票
所一覧のとおり）

〈開票〉

日時／4月10日 午後9時～
場所／旭市立第二中学校体育館
投票できる人

①平成3年4月11日以前に生ま
れた人

②生まれてからずっと旭市に住
んでいるか、昨年の12月31日
までに旭市に転入の届け出を
し、選挙期日まで引き続いて
旭市に住んでいる人

※県内の、ほかの市町村に転入
した人も市町村長が発行する
「引き続き県内に住所を有す
ることの証明書」があれば、
旭市で投票できる場合があります。
ますので、選挙管理委員会に
問い合わせてください。

投票所の入場券は

投票所の入場券は、はがきで
郵送します。

1枚のはがきに4人までの入
場券が印刷してありますので、
自分の入場券を切り離して、投
票所に持参してください。

なお紛失したり、届かなかつ
たりした場合でも「選挙人名簿
に登録されている人」であれば
投票できますので、選挙管理委
員会に問い合わせてください。

選挙公報は新聞折り込みで

候補者の氏名、経歴、政見、
写真などを掲載した選挙公報を、
新聞折り込みで配布する予定で
す。選挙公報が届かない場合は、
郵送しますので連絡してくださ
い。市役所や各支所・公民館な
ど、市の施設にも備え置きます
ので、利用してください。

投票所に行けない人は期日前投
票・不在者投票を

投票日当日に冠婚葬祭、仕事、
レジャーなどで投票所に行くこ
とができない人は、期日前投票
または不在者投票ができます。
期間／4月2日(土)～9日(土)

時間／午前8時30分～午後8時
場所／旭市役所本庁、海上支所、
飯岡支所、干潟支所
郵便による不在者投票など

身体に重度の障害がある人
（身体障害者手帳または戦傷病
者手帳などの交付を受け、一定
の障害がある人）あるいは介護
保険の被保険者証の要介護状態
区分が「要介護5」の人は、郵
便で不在者投票ができる場合が
あります。また遠隔地に滞在中
の人などが不在者投票のできる
制度もあります。これらの制度
を利用したい人は、早めに選挙
管理委員会に問い合わせしてく
ださい。

投票所の一部変更

東北関東大震災の影響により、
次のとおり投票所を変更します。

【変更前】

第8投票区…中谷里浜青年館
第10投票区…井戸野浜集会所
第22投票区…海上体育館研修室
【変更後】
第8投票区…旭市立富浦小学校
体育館
第10投票区…旭市立富浦小学校
体育館
第22投票区…広原西区青年館

〈問い合わせ先〉

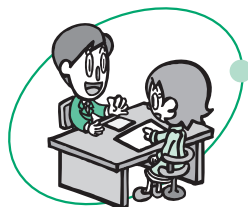
旭市選挙管理委員会（総務課内）
☎62-5310

投票所一覧

※ は変更となった場所です。

投票区	投票所	投票区	投票所	投票区	投票所
1	旭市立中央小学校体育館	13	旭市立琴田小学校体育館	25	旭市立飯岡小学校体育館
2	旭市商工会館	14	やすらぎの家	26	行内青年館
3	旭市保健センター	15	旭中央病院東体育館	27	飯岡保健センター
4	旭市立干潟小学校体育館	16	旭市青年の家体育館	28	旭市立三川小学校体育館
5	旭市立矢指小学校体育館	17	見広農村協同館	29	後農村研修所
6	足川浜区集会所	18	倉橋やすらぎの家体育館	30	塙農村協同館
7	旭市立富浦小学校体育館	19	蛇園区民館	31	萬歳地区多目的研修センター
8	旭市立富浦小学校体育館	20	旭市立滝郷小学校体育館	32	関戸ふれあいセンター
9	旭市立豊畑小学校体育館	21	岩井青年館	33	旭市干潟支所
10	旭市立富浦小学校体育館	22	広原西区青年館	34	ふれあいセンター
11	旭市立共和小学校体育館	23	旭市立嚶鳴小学校体育館	35	農村環境改善センター
12	元締区コミュニティセンター	24	永井岡区民館	36	コミュニティセンター

相談室



相談名	内 容	期 日 ・ 時 間	場 所	問い合わせ
市の法律相談	法律問題 ※市民を対象（同一内容での相談は1回限り）	4月11日（月） 午後1時30分～4時 ※予約制（4月4日（月） 午前8時30分から受付） 4月25日（月） 午後1時30分～4時 ※予約制（4月15日（金） 午前8時30分から受付）	海上支所 市役所会議室	秘書広報課 ☎62-8070
人権・行政相談	人権問題、行政への要望、意見など	4月5日（火） 午後1時30分～3時30分 4月12日（火） 午後1時30分～3時30分 4月19日（火） 午後1時30分～3時30分 4月26日（火） 午後1時30分～3時30分	市役所 飯岡支所 海上支所 干潟支所	秘書広報課 ☎62-8070
心配ごと相談	家庭内の心配事など	4月6日（水） 午前10時～午後3時 4月13日（水） 午前10時～午後3時 4月20日（水） 午前10時～午後3時 4月27日（水） 午前10時～午後3時	飯岡福祉センター 青年の家2階 海上ふれあいサポートセンター 干潟支所	社会福祉協議会 飯岡本所 ☎57-5577 旭支所 ☎64-2570 海上支所 ☎55-5517 干潟支所 ☎68-1079
消費生活相談	物品購入時のトラブル、多重債務の相談など	毎週月～金曜日 午前9時～午後4時	旭市消費生活センター（青年の家1階）	旭市消費生活センター ☎62-8019
こころの健康相談	精神障害（うつ病・アルコールなど）	4月28日（木） 午後1時30分～3時 ※予約制	働く婦人の家	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0206 市社会福祉課 ☎62-5351
女性のための健康相談	月経不順・更年期障害・憂鬱・思春期の相談など	女性医師による面接相談 ※要電話予約 4月20日（水） 受付：午後1時30分～2時 電話相談（保健師など） 月～金曜日 午前9時～午後5時	海匠保健所	〈相談・予約専門〉 海匠健康福祉センター ☎0479-22-0235
子育て相談	子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	旭市子育て支援センター	旭市子育て支援センター ☎62-5532
家庭児童相談	不登校・児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室（子育て支援課内）	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談（学校）	学校教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談（家庭）	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所1階	生涯学習課 ☎55-5747
市民健康相談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	（電話受付）	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の総合相談	福祉（生活）全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク ☎60-2578 FAX60-2579
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター ☎62-5433
障害者差別相談	障害者差別に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	（電話受付）	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0739
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室（青年の家1階）	地域職業相談室 ☎62-5359
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	4月9日（土） 午後1時～4時	青年の家2階	行政書士会東総支部・寺村 ☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題、多重債務の相談など	4月9日（土） 午後1時～5時 ※7日（木）までに電話予約	市民会館2階	司法書士飯嶋事務所 ☎0479-25-0567

写し出された名所などで市をPR

第2回旭の風景写真コンテスト受賞者表彰式

市の豊かな自然や歴史ある文化などを、県内外に広くPRすることを目的に行われた旭の風景写真コンテストの表彰式が3月19日、東総文化会館で行われました。市内や近隣の市町から203点が応募され、その中から31点が入賞作品として表彰されました。グランプリを受賞した上田志郎さん（萩園）は「梅を撮りに行ったら、偶然屋根から湯気が立っていたので、夢中になって何枚も撮った。同じ場所でも同じ景色は二度とない、だから風景写真は面白い」と撮影時の状況を話してくれました。

同日から4月17日まで東総文化会館2階ギャラリーで、4月21日から5月5日まで、まちかどギャラリー「銀座」で入賞写真展が行われます。



▲受賞した上田さんとグランプリ作品「斜光の里」

出発進行！新車両を導入

旭市コミュニティバス

財団法人日本宝くじ協会の全額助成により、コミュニティバス用車両を1台購入しました。

この車両「宝くじ号」は37人乗りの小型路線バスで、車椅子の人も安心して利用できるよう、リフトや固定具なども付いています。主に今月1日から本格運行になった干潟地区ルートで活躍します。



▲黄色のボディーがまぶしい新車両

シーサイドコースで軽快なプレー

第3回旭市福祉協会理事長杯争奪パークゴルフ大会



▲会心のショットに思わずガッツポーズ

すがすがしい青空が広がった2月19日、あさひパークゴルフ場でパークゴルフ大会が行われました。開会式では理事長が「あまり成績にこだわらないで、楽しくプレーしましょう」とあいさつ。開会式の後、男女132人が38組に分かれてプレーを開始すると、普段から練習熱心な参加者たちはレベルの高い試合を展開していました。

男性の部優勝は穴澤清さん（見広）、女性の部優勝者は高安恒子さん（口）でした。

元宝塚歌劇団と共演

童謡コンサート～お星さまの贈りもの～



▲子どもたちが鞠村さんと「かえるの合唱」を演奏

宝塚歌劇団の卒業生たちが、全国各地で開催している童謡コンサートが3月6日、干潟公民館にやって来ました。

星型やハート型の色鮮やかな風船で飾られた会場は、たくさんの家族連れでにぎわい、元星組の鞠村奈緒さんの美しい歌声が響き渡りました。一緒に歌ったり、演奏に参加したり、楽しい時間を過ごした子どもたちは「知っている曲がたくさんあって楽しかったよ！」と笑顔で話していました。

住 民パワーで安全安心な町へ

第8回防犯講演会

旭地域を中心に防犯パトロールを行っている、エンジョイパトロール隊が2月20日、市民会館で防犯講演会を行いました。会場には、パトロールに参加する市民など約100人が集まり、旭警察署生活安全課長の講演に耳を傾けたり、意見交換を行ったりしていました。最後に隊のスローガンを読み上げ、互いに意識の確認をし合いました。



▲市内の犯罪状況や犯罪を未然に防ぐ方法などを話す金澤生活安全課長

審 査委員長も発表技術の高さに脱帽

旭学び助成金（旭3S）活動報告会

市内の小中学生と高校生が社会的貢献を意図した活動を積極的に行うために助成金を提供し、子どもの学びを支援する旭3S。その活動報告会が3月5日、東総文化会館小ホールで行われました。発表10組のうち、トップバッターは富浦小4年生の児童たち。絵本などを使いながら保育所の園児と交流したことを通して、譲り合う力を身に付けた、という取り組みについてスクリーンを使い発表しました。発表の後に「助成金の使い道はなんですか？」と、会場にいた中学生から質問が出ると、慌てることなく「絵本、紙芝居の材料代です」と、ハキハキとした口調で答え、会場から称賛の拍手が起きていました。



▲緊張を感じさせない堂々とした発表をする富浦小の児童たち

異 業種が手を取り合い地域の活性化へ

農水産業と商工業の連携した6次産業化推進に関する研修会



▲熱弁を振るう滝澤さん

6次産業化の推進と周知を目的とした研修会が、3月3日に旭市商工会館で行われました。6次産業化とは、地域の1次産業（生産）と関連する2次（加工）・3次産業（販売）が連携して、新たな付加価値を生み出し、農山漁村の活性化につなげていこうというもの。

62人が参加した研修会は、中小企業診断士で農業経営支援センター副会長の滝澤恵一さんが、手掛けた事例などを挙げながら「志を持って実現しよう、仲間が手を取り合って旭をよくしようと行動すれば、きっといいものができる」と話しました。また6次産業化に取り組んでいる人たちの事例発表も行われ、参加者は真剣なまなざしで聞き入っていました。

最 優秀作品4点に旭市長賞

第6回防火ポスター表彰式



▲左から鈴木美波（旭一中・1年）、高木美歩（干潟小・4年）、栗原大征（干潟小・5年）、渡邊優花（旭二中・2年）※敬称略

広く市民に防火を呼びかけようと募集がした、防火ポスターの表彰式が3月9日、市役所で行われました。最優秀賞には、小中学生からそれぞれ2点ずつが選ばれ、どの作品も火事の恐ろしさや防火対策の大切さを分かりやすく表現していました。

暮らしの情報

国民年金保険料が変わりました

4月から平成24年3月までの国民年金保険料は、月額15,020円となりました。前納すると割引があります。



〈問い合わせ先〉

市保険年金課年金班

☎62-5332

佐原年金事務所

☎0478-55-0145

平成23年度国民年金保険料 (単位: 円)

項目	1か月	6か月	1年
定額保険料	15,020	90,120	180,240
現金支払前納額 (クレジットカード払前納額)	—	89,390	177,040
口座振替前納額	14,970	89,100	176,460

障害者への生活支援 配食サービスを試験的に実施

市では、障害者の地域での生活を支援するため、配食サービスの導入を検討しています。

本格的なサービス導入に向けて

需要の把握や手法を検討するため、6月から平成24年3月まで試験的に実施します。

利用可能世帯／市内の18歳以上65歳未満の障害者がいる世帯で、調理が困難な場合

障害者の範囲／身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている、または精神通院医療の支給認定を受けている

サービスの内容／昼食(弁当)の配達と安否確認 ※平日のみ、週5日まで

利用料／1食400円

申し込み／申請用紙に必要事項を記入し、申し込んでください(郵送可)。随時受け付けますが、6月分の利用のみ、4月28日(木)までに申し込んでください。

申請用紙配布場所／●市社会福祉課 ●海匠ネットワーク(☎60-2578) ●旭障害者支援センター(☎63-0900)

〈申し込み・問い合わせ先〉

〒289-2595

旭市二の1920

社会福祉課障害福祉班

☎62-5351

土地の埋め立て要件 などを改正

埋め立てなどの行為に対し、より一層の適正化を図るため、条例の一部を改正しました。

主な改正内容

埋め立ての面積要件の見直し

3,000㎡未満の埋め立ては、市への許可申請が必要です。

ただし、法令などで許可を受けた採取場の土砂などで行う、500㎡未満(自らの居宅建設

目的は1,000㎡未満)の埋め立てと、搬出目的で一時的に、500㎡未満の堆積を行う場合は、申請の必要はありません。

土地所有者の責務

土地の所有者は、埋め立てなどで土壌の汚染および災害が発生しないよう確認し、これらの恐れのある人に、土地を提供しないよう努めなければなりません。安全基準に適合しない土砂などによる埋め立ての禁止

安全基準に適合しない土砂などで、埋め立てなどを行っては

旭市消費生活センターができました

皆さんの消費生活のより一層の安定・向上を図るため、従来の消費生活相談の体制を拡充し、4月1日から「旭市消費生活センター」を設置しました。

消費生活センターとは?

商品やサービスの安全性・表示、勧誘、契約内容などに問題があったとき、消費者からの相談に対し、助言やあつせん、情報提供などを行います。

消費生活相談の実施

専門の相談員が対応します。日時／市役所開庁日の午前9時

ならないことを明記しました。許可基準の厳格化

埋め立てなどで、建設発生土に安定処理を施して、その性状を改良した土砂などを使用する場合は、処理前の当該土砂などの採取場所が特定していること、かつ、搬出を容易にするために、当該採取場所で安定処理を行ったものに限り、許可の対象です。

〈問い合わせ先〉

環境課環境政策班

☎62-5328

午後4時
場所／商工観光課内(旭市青年の家1階)
相談方法／来所または電話(☎62-8019)
費用／無料

出前講座の実施

相談員や職員が、市民の皆さんが集まる場所に出向き、消費者被害の防止方法などを説明します。

〈問い合わせ先〉

商工観光課商業振興班

☎62-5874

犬の登録・狂犬病予防注射の日程

月 日	時 間	会 場	
4/12(火)	9:30~10:15	岩井青年館	倉橋宝寿院
	10:35~11:20	旧 J A 滝郷支店	蛇園区民館
4/13(水)	9:30~10:15	広原西区青年館	三川浜区民館
	10:35~11:20	後草東徳寺	目那区民館
4/14(木)	9:30~10:15	埴農村協同館	曾根区民館
	10:35~11:20	平松岡青年館	永井岡区民館
4/15(金)	9:30~10:15	東 6 区集会所	西 7・8 区集会所
	10:35~11:20	萬歳地区多目的研修センター	農村環境改善センター
4/16(土)	9:30~11:20	市役所本庁	
4/17(日)	9:30~11:20	海上支所	
	13:00~14:50	干潟支所	
4/18(月)	9:30~10:15	江ヶ崎「尊星院」	袋「加納院」
	10:35~11:20	J A 共和支店	
4/19(火)	9:30~10:15	コミュニティセンター(萬力)	関戸ふれあいセンター
	10:35~11:20	干潟区民館	ふれあいセンター(入野)
4/20(水)	9:30~10:15	神宮寺中央青年館(晩古)	網戸農村協同館
	10:35~11:20	旧 J A 豊畑出張所	東琴田集会所
4/21(木)	9:30~10:15	十日市場青年館	仁玉岡区民館
	10:35~11:20	健康福祉センター(中谷里)	旭スポーツの森公園
4/22(金)	9:30~10:15	足川浜区集会所	中谷里岡青年館
	10:35~11:20	J A 矢指支店	
4/24(日)	9:30~11:20	市役所本庁	
	13:00~14:50	飯岡支所	

※旭スポーツの森公園は、公園内野球場北側に受付を設けます。
 ※居住地区の会場に限らず、どの会場でも予防注射を受けられます。
 ※昨年と会場・時間が変更していますので確認してください。

忘れないで!

犬の登録・狂犬病予防注射

生後91日以上経過した犬を飼うには、狂犬病予防法により、登録(生涯に一度)と、毎年1回狂犬病予防注射を受けることが、義務付けられています。

市内各所で登録と注射を実施

手数料／1頭当たり3、350円(注射手数料2、800円と

注射済票交付手数料550円)。

新規登録の場合は、別に登録手数料3、000円が掛かります。

※手数料は各会場で支払います。釣り銭のないように準備してください。

ください。

会場に行けなかった人

動物病院で狂犬病予防注射を

受けてから、環境課で登録と注射済票の交付手続きをしてください。

事前に届け出が必要です

飼い主や住所を変更した場合、登録済みの飼い犬が死亡した場合は、環境課へ事前に届け出てください。

〈問い合わせ先〉

環境課環境美化班

☎ 62-53329

省エネ型社会の実現へ

『住宅用太陽光発電システム』設置に補助金

市では、自然エネルギーの有効利用の促進を図るため「住宅用太陽光発電システム」を設置する人に、費用の一部を補助しています。

補助対象者

- ① 自ら居住または居住予定の市内の住宅(併用住宅を含む)に未使用品の発電システムを設置する人、または未使用品の発電システムが設置された自ら居住予定の住宅を市内に購入する人
 - ② 市内に住所がある人(設置完了時に住民登録をする場合を含む)
 - ③ 世帯の全員が市税を滞納していないこと
 - ④ 電力会社と電力受給契約を締結していること
 - ⑤ 年度内(翌年3月10日まで)に設置工事を完了し、実績報告書の提出が行えること
- ※すべての要件を満たす人が、対象です。

補助額

発電システムの最大出力(kw)に25、000円を乗じた額とし、

10万円を上限とする。
 ※本年度、30件を予定。

申請に必要なもの

申請書に、次の書類を添えて提出してください。

- ① 設置にかかる経費の内訳が、記載された工事請負契約書、または住宅の売買契約書の写し
- ② 最大出力が確認できる書類の写し
- ③ 設置予定図面
- ④ 設置する住宅の場所が確認できる図面
- ⑤ 設置工事着工前の現況写真
- ⑥ 市税の納税状況を確認できる書類(納税証明書など)
- ⑦ そのほか市長が必要と認める書類

注意事項

設置済み、設置工事中の人は補助対象外です。補助を希望する人は、設置工事着手前に申請する必要があります。

〈申請・問い合わせ先〉

環境課環境政策班

☎ 62-53328

親と子の健康づくり

場所・問い合わせ先／飯岡保健センター（☎57-3113）

種 類	日 程	受付時間	対 象 ・ 内 容
健康 診査	乳児健康診査	4月15日(金)	12:50～13:10 平成22年12月1日～9日生
		4月28日(木)	12:50～13:10 平成22年12月10日～28日生
		5月20日(金)	12:50～13:10 平成22年12月29日～平成23年1月16日生
		5月27日(金)	12:50～13:10 平成23年1月17日～平成23年1月26日生
	1歳6か月児健康診査	4月6日(水)	12:50～13:10 平成21年9月1日～15日生
		4月20日(水)	12:50～13:10 平成21年9月16日～10月1日生
	2歳児歯科健康診査	4月7日(木)	9:00～9:20 平成20年10月1日～17日生
		4月21日(木)	9:00～9:20 平成20年10月18日～11月4日生
相談	3歳児健康診査	4月8日(金)	12:50～13:10 平成19年10月1日～17日生
		4月22日(金)	12:50～13:10 平成19年10月18日～29日生
育児相談	育児相談	4月は中止になりました。	
	ことばや発達の相談	4月18日(月) 4月25日(月)	9:30～14:30 予約制 ・就学前の子どもの言葉や発達について ・個別相談
教室	両親学級	4月は中止になりました。 5月は予定どおり実施します。	
	子育て学級	4月14日(木) 第1回	9:15～9:30 育児の仲間作り、情報交換の場 ・事故防止について ・赤ちゃんとの遊び方など 対象：平成23年1月～2月生まれの第1子と希望者
	離乳食教室	4月19日(火)	13:00～13:20 平成22年10、11月生 内容：離乳食の進め方（講話・調理実習）

※乳児健康診査は、対象者の生年月日をよく確認してください。

※乳幼児健診・両親学級・子育て学級の対象者には、3週間前に個別に通知します。

乳幼児予防接種

【集団接種】

場所・問い合わせ先／旭市保健センター（☎63-8766）

※日程は都合により変更になることがあります

種 別	場 所 ・ 日 程		受付時間	対 象 ・ 内 容
	旭市保健センター	海上保健センター		
BCG	4月6日(水)	4月27日(水)	13:15～13:45	生後3～6か月未満 ※期間が短いので最優先で受けましょう。
ポリオ	4月15日(金)		13:15～14:00	生後3～90か月（7歳半）未満
	4月25日(月)			
三種混合	4月4日(月)	4月13日(水)	13:15～14:00	生後3～90か月（7歳半）未満
	4月20日(水)			
	4月28日(木)			

【個別接種】 場所／各指定医療機関 ★麻しん（はしか）排除を目標に国を挙げて対策強化中！

種 別	対 象
MR（麻しん・風しん混合）ワクチン （過去に麻しん・風しんにかかった人は相談してください）	対象：1期 生後12～24か月未満 2期 平成17年4月2日～平成18年4月1日生 【経過措置】 3期 中学校1年生（平成10年4月2日～平成11年4月1日生） 4期 高校3年生相当年（平成5年4月2日～平成6年4月1日生）
日本脳炎予防接種	対象：1期 生後36～90か月未満 2期 9～13歳未満 ●平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの人へは、3歳を迎えた翌月初めに通知します。●1期接種が未了の場合は、その続きを接種することができます。●希望者は新しいワクチンでの接種ができます。

注意 ※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。また転入者などで通知の届かない人は、早めに連絡してください。

◆海上ふれあい館(JR飯岡駅)

油彩画四人展

4月1日(金)～15日(金)

アメリカンフラワー作品展

4月16日(土)～30日(土)

<共通事項>

時間 9:00～17:00 (最終日は15:00までとなります)

休館日 月曜日・祝日

問 海上公民館 ☎55-2566

◆まちかどギャラリー「銀座」

第2回旭の風景写真コンテスト入賞作品展

4月21日(木)～5月5日(木・祝)

時間 10:00～17:00

問 市企画課企画調整班

☎62-5307

※内容などは、主催者の都合により変更することがあります。



新着図書

市図書館 ☎62-2560

Pick up

「カササギたちの四季」

道尾秀介

リサイクルショップ・カササギは、開店して2年連続赤字続きの小さな店だ。店長は謎めいた事件があると、商売そっちのけで首を突っ込み、副店長の僕は売り物にならないガラクタばかり買い取らされている。しかし、ここには居心地のよさと確かな修理技術と秘密があった……。

軽妙で愉快的な登場人物たちに取り巻く不思議な世界を直木賞受賞作家が描く。

○本に埋もれて暮らしたい

(桜庭一樹)

○あの戦争と日本人

(半藤一利)

○サイパンの戦い

(近現代史編纂会)

○渋沢栄一 1・2

(鹿島茂)

○国家を考える。

(筑紫哲也)

○日本経済の不都合な真実

(辛坊治郎、辛坊正記)

開館時間 火～金曜日
午前9時～午後6時
土・日曜日
午前9時～午後5時
休館日 4月21日(木)、29日(金・祝)
毎週月曜日

- 日本の百年企業 (朝日新聞社)
- 老前整理 (坂岡洋子)
- きことわ (朝吹真理子)
- 六月の輝き (乾ルカ)
- ピエタ (大島真寿美)
- ラストラン (角野栄子)
- ダークゾーン (貴志祐介)
- ポリティコン上・下 (桐野夏生)
- 風景 (瀬戸内寂聴)
- 雪の練習生 (多和田葉子)
- トモスイ (高樹のぶ子)
- ワタクシハ (羽田圭介)
- 四畳半王国見聞録 (森見登美彦)
- 超思考 (北野武)
- 老年の品格 (三浦朱門)
- 月の街山の街 (イ・ Cholファン)

おはなしの時間

<幼児向き>

日時 / 4月14日(木)、28日(木)
午後4時30分～5時

場所 / 市民会館和室

健康メモ

元気な暮らしはがん検診から

がんを恐れず甘く見よう

◆がん検診を受けてみませんか？

がんで命を落とさないためには、がんにならないような生活習慣を心掛けるとともに、早期発見・治療に努めることが大事です。早く見つけることができれば、治る可能性が大きいだけでなく、体に負担の少ない治療で済みます。早期のがんでは自覚症状がないことが多いため、定期的にがん検診を受けることが重要です。職場などで検診を受ける機会がない人、3月の申し込みを忘れた人などに申込期間を設けましたので、ぜひ追加で申し込んでください。

◆がん検診の後？

受診者全員に結果を通知します。

○精密検査不要の人

一安心ですが、あくまで検査当時の状態です。今後、気になる症状などがある場合は、次の検診まで待たず早めに医師に相談してください。

○要精密検査の人

検診を受けて「精密検査が必要」と判定された場合、必ずがんがあるとは限りません。集団検診だけでは良く分からない場合に行うのが精密検査です。検査を受けた人の多くは

追加申し込み決定！

がん検診の申し込みは済みましたか？

市のがん検診を受けるには、事前に申し込みが必要です。追加申込期間を設けましたので、この機会を逃さず申し込んでください。

期間 / 4月19日(火)～22日(金)

時間 / 午前8時30分～午後5時15分

場所 / 旭市保健センター窓口 (電話、ファクス、郵送での申し込みは不可)

※提示した日程の中から受診日を選択します。

問い合わせ / 健康管理課予防班 ☎63-8766

「より正確にはつきり分かったので安心した」といわれます。たとえ何らかの病気が発見されても専門医の適切な指導を受けることができ、これからの自己の健康管理にも役立つと思います。大切なあなたの体と家族のためにも、必ず精密検査は受けましょう。

〔健康管理課看護師〕

浄水器の設置費用を一部補助します

市では飲み水として適さない地下水を飲用する家庭に、浄水器の設置費用の一部助成をしています。

＜補助対象者（以下の要件を全て満たす人）＞

- 自宅に隣接する道路に上水道が埋設されていない世帯で、地下水を飲用している
 - 地下水から基準値を超える硝酸性窒素および亜硝酸性窒素が検出されている
 - 設置する浄水器が逆浸透膜方式
 - 世帯の全員が市税の滞納がない
- ※すでに設置済みの場合は補助対象外です。

補助額／浄水器の本体および設置工事費の2分の1で、10万円が限度です。 ※本年度は5基を予定。

申請・問い合わせ先／環境課環境政策班（☎62-5328）

新しい国民健康保険被保険者証を郵送

新しい国民健康保険被保険者証と高齢受給者証（3割負担の人を除く）を3月に郵送しました。誤りがないか確認してください。

また古い保険証は使用できませんので、保険年金課または各支所住民室の窓口へ返却してください。

問い合わせ先／保険年金課国民健康保険班（☎62-5331）

住基ネットを利用した手続きを一時停止します

停止期間／4月4日（月）～8日（金）

一時停止する手続き／●住民基本台帳カードの交付 ●公的個人認証の「電子証明書」の交付 ●広域交付住民票の交付

※各支所でも手続きできません。

＜問い合わせ先＞

市民課市民班（☎62-5325）

海上支所住民室（☎55-3114）

飯岡支所住民室（☎57-3111）

干潟支所住民室（☎68-2111）

東北関東大震災の影響で、4月9日（土）に行われる予定だった袋公園桜まつりは、中止になりました。



〈20〉

市長 明智忠直



東北関東大震災の教訓

3月11日午後2時46分、私たちの想像をはるかに超えるマグニチュード9.0の巨大地震が三陸沖で発生しました。旭市の地震度5強の激震があり、経験したことのないような揺れでありました。旭市でも被害はその後にもありました。旭市の海岸に大津波が次々と来襲し、特に飯岡地域では、場所によって10mにも及ぶ波が押し寄せた形跡があり、その瞬間の住民の恐怖は、死のふちをさまようような気持ちであつたろうと思います。私も災害対策本部を午後3時過ぎに立ち上げ、飯岡地域の現状を視察に行き、午後4時20分ごろまで現地にいました。第1波が午後4時ごろに来襲し、食彩の宿いおが荘の駐車場まで、海水が上った状況があり、その後小さな余波が何度も海岸に打ち寄せ、沖の方から次々と盛り上がり、打ち寄せる様子を見て「大きな波が来なければいいが……」という思いで帰ってきました。

午後5時ごろからの災害対策本部会議の中、大津波の情報が入り、海岸地帯は壊滅状態だということでした。避難場所は指定し、全庁挙げて11か所を開設すると、続々と住民が避難してきました。不安と恐怖の中、電気もつかず、寒さもあり、人生最悪の一晚であつたろうと、心からお見舞いを申し上げます。翌朝、海岸通りから市内を見て回り、液状化、がれきの山、ニユースで見る世界の各地の災害の光景を、今この目で見ています。悪い夢でも見ているかのようでありました。急いで復旧・復興せねばというあせりと不安の気持ちで市内を回りました。初日の避難所では約3,000人も避難住民が夜を明かし、朝食の準備に午前2時から職員がおにぎりを作り、配布しました。旭は食の郷、食材はそろいますが、やはり人の力がたくさん必要であること、人が生きるうえで何より重要なものは「光」と「水」と「食」だと実感しました。千年に一度という大地震から教訓を。あまりにも大きな犠牲を払ってしまった。日本一住みよい旭市を目指し、早く元の町並みに戻したいと強く思っているところでもあります。

国民医療費の節減にもジェネリック医薬品の活用

新薬と同じ主成分で製造され、安全性や効き目がほとんど同等と認められている、ジェネリック医薬品（後発医薬品）への変更を希望する場合は、配布した「ジェネリック医薬品お願いカード」を活用しましょう。年々増えている国民医療費の節減にもつながります。

追加でカードが必要な場合は、保険年金課または各支所住民室で配布します。

※ジェネリック医薬品がない治療薬もあります。このカードは国保加入者のみに配布しています。

問い合わせ先／保険年金課国民健康保険班（☎62-5331）

袋公園春のフォトコンテスト

応募締め切り／5月18日（水）

応募方法／作品の裏面に住所、氏名、電話番号、タイトルを記入し、応募表を貼り付けて持参または郵送

＜撮影会＞

日時／4月9日（土） 午前10時～

集合場所／袋公園さくら橋のもと

問い合わせ先／〒289-2516 旭市口の795-6 旭市観光協会（☎62-7537）

市税の夜間納税窓口

日時／4月11日（月） 午後8時まで

場所／税務課（本庁のみ）

問い合わせ先／税務課収税班（☎62-5322）

情報

BOX

募 集

豊かな自然と農業の魅力を味わう 幽学の里で米作り体験参加者

国指定の史跡となっている大原幽学ゆかりの水田で、米作り体験をしませんか。春の田植えから秋の収穫祭まで4回のイベントを予定しています。

期日／●5月5日(木祝)…田植え ●7月3日(日)…草取り、生き物調査 ●9月10日(土)…稲刈り、レンコン掘り ●10月8日(土)…収穫祭、芋掘りなど

場所／大原幽学遺跡史跡公園

定員／80人 ※申し込み順

料金／家族5,000円、個人4,000円(それぞれ米5kg付き)

申し込み・問い合わせ先／4月20日(水)までに旭市都市農漁村交流協議会事務局(農水産課農業推進班内 ☎68-1174)へ。

交通安全ボランティア(交通安全推進隊)

県では、悲惨な交通事故をなくするため、通学路での街頭活動など、地域で活動できる交通安全推進隊を募集します。

隊員登録した人には、安心して活動するために保険加入や帽子的支給などを行います。

応募資格／県内に在住・在勤・在学している、平成7年4月1日以前に生まれた人

活動方法／小学校区ごとにグループで月1回以上の活動

登録期間／7月1日から1年間

応募締め切り／4月8日(金)～5月9日(月)(必着)

応募方法／総務課および警察署にある応募用紙に必要事項を記入し、県生活・交通安全課へ持参、郵送、ファクスで(県のホームページからも応募できます)。

応募・問い合わせ先／県環境生活部生活・交通安全課(☎043-223-2263 FAX043-221-2969)

～受け継がれる正義～ 千葉県警察官採用試験

募集期間／4月1日(金)～19日(火)

試験日／第1次試験：5月8日(日)

※採用試験説明会※

日時／4月2日(土)、6日(水) 午後6時～7時

場所／旭警察署3階会議室

問い合わせ先／旭警察署警務課(☎64-0110内線212)

お知らせ

コンビニでもできるようになります 市税の納付

コンビニ納付ができるのは、4月以降に発行される市税の納付書です。
＜コンビニで取り扱いできない場合＞

●一納付書当たりの納付金額が30万円を超える ●コンビニでの納付期限が過ぎた ●納付金額を訂正した ●平成22年度以前に発行された納付書

問い合わせ先／税務課収税班(☎62-5322)

新本館での診療が開始されます 旭中央病院

新本館での診療を5月2日(月)から開始します。今後は外来の受け付けを全て新本館1階で行うことになります(救急救命センターは5月6日(金)から)。

また4月29日(金祝)から院内各部署の移転を行いますので、混雑が予想されます。

問い合わせ先／旭中央病院広報室(☎63-8111内線3424)

平成23年度前期 危険物取扱者試験

試験種類／甲種、乙種(第1～6類)、丙種

試験日／6月5日(日)

試験会場／千葉科学大学(銚子市)

受付期間／4月5日(火)～13日(水)

受付場所・問い合わせ先／旭市消防本部予防課(☎63-5356)

発行を見送ります 4月1日号の公民館だより

東北関東大震災の影響で、学級講座などの募集ができなくなりました。そのため公民館だより4月1日号の発行を見送ることになりました。今後、講座の募集などについては、次回(6月)以降に発行される公民館だよりで確認してください。

問い合わせ先／海上公民館(☎55-2566)

休場します あさひパークゴルフ場

東北関東大震災の影響により、当分の間休場します。

問い合わせ先／(財)旭市福祉協会(☎62-0686)

旭市農産物直売館 「毎週木曜日は農産物出前の日」

高齢者や忙しくて買い物に行けない皆さんへ、1,000円以上の買い物で新鮮な農産物や加工品を出前します。

開始日／4月7日(木)から毎週木曜日

出前範囲／市内

申込期限／毎週火曜日の正午まで

申し込み・問い合わせ先／旭市農産物直売館(☎62-6048)

袋東ため池 「春のへら鮎釣り大会」

日時／4月17日(日) 午前6時～(受け付け：午前5時30分～)

場所／袋東ため池

参加費／1,000円(弁当付き)

問い合わせ先／旭市観光協会大会事務局・小澤(☎63-9077)

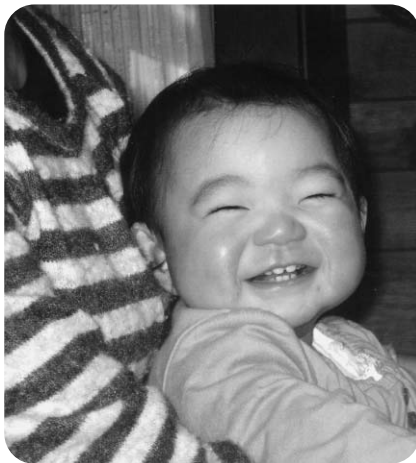
議会に報告された寄付

- 第二学校給食センターの学校給食用賄材料として
豚肉200kg
有限会社ブライトピック千葉
有限会社菅谷ファーム
有限会社菅井物産
- 第三学校給食センターの学校給食用賄材料として
豚肉200kg
農事組合法人高木畜産
有限会社菅井物産
有限会社菅谷ファーム
有限会社ブライトピック千葉
- 中央第一保育所の備品として
幼児向け遊具一式
實川恒雄さん(中谷里)

すこやかちゃん



ゆい か 唯花ちゃん・だい ち 大馳ちゃん
(平成19年8月26日生・平成22年7月5日生)
両親＝渡邊智樹・由香里さん〔蛇園〕
「2人はとても仲良し♡ いつも一緒だよ♡」



み わ 美和ちゃん(平成21年10月5日生)
両親＝木内豊和・美奈子さん〔江ヶ崎〕
「ママのピアノをおひざの上できくのが大好き！」
笑顔でノリノリ!!



たい き 大輝ちゃん(平成22年3月7日生)
両親＝佐藤哲也・茂子さん〔大塚原〕
「いたずらが大好き☆」
さあ、次は何をしようかな?」

すこやかちゃんを募集しています

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。



ふるさとの自然 13

大空を自由に飛び回る ツバメ

大空をスイスイと飛ぶツバメの姿を見掛けるようになると、いよいよ春も本番です。

○アクロバット飛行の名人

地面すれすれを猛スピードで飛んだり、突然くるっと向きを変えたりするツバメ。ほかの鳥にはまねができない飛び方です。瞬間的には時速200kmものスピードが出るそうです。18gほどの軽い体と細長い翼、深く切れ込んだ長い尾がこの飛び方ができる秘密です。大空を自由自在に飛び回り、飛んでいる虫を捕まえて食べます。

○泥とわらで巣作り

渡ってきたツバメは、雄と雌が協力して泥とわらを運んで巣を作ります。せつかく作った巣をスズメに壊されたり、乗っ取られたりすることもあります。ひなは、3週間ほどで巣立ちますが、その間親鳥は毎日300回ほど餌を運びます。

○暖かい南の国で冬越し

巣立ったツバメは餌の多い田んぼの近くに移動し、虫をたくさん食べて体力を付けます。電線にずらりと並ぶツバメの群れ



を見るのはこのころです。夜の川の岸辺の広いアシ原で、集団で眠ります。秋の気配が感じられるころ、冬を越すために台湾、フィリピン、マレー半島などの南の国に渡って行きます。

○商売繁盛の印

軒先や家の中に巣を作るツバメは大昔から人々に親しまれています。日本最古の物語の「かぐや姫のお話」にも「つばめの子安貝」が出てきます。人が多く出入りする商店などによく巣を作るので、商売繁盛の印ともいわれます。人の家は、天敵のカラスやヘビなどが近づきにくいことを知っているのでしょう。

(齊藤敏一)

暮らしのカレンダー

- 7日(木) 中央小・海上中・市内高校入学式
- 8日(金) 市内小中入学式(中央小・二中・海上中を除く)
- 9日(土) 二中入学式
- 11日(月) 旭中央病院附属看護専門学校入学式
- 17日(日) 春のへら鮒釣り大会(午前6時～ 袋東ため池)
- 29日(金) 昭和の日

編集後記

被災された方々には心からお見舞いを申し上げます。いまだ余震が続く中、皆が、ぐっすり眠れない日々を過ごしています。今回の災害で、最も被害の大きかった飯岡地域。つい1か月半前、多くのランナーが笑顔で走り抜けていたその街は、見る影もなく変わり果てた姿で私の目の前に広がっていました。復興には長い時間がかかるでしょう。しかし、どんなに長く寒い冬も、必ず暖かな春はやって来ます。まずは自分にできること……。少しの思いが大きな力に変わります。(ま)